

## 令和7年度 第6回 柏市上下水道事業運営審議会

### 1 開催日時

2026年2月24日(火) 14時00分～17時00分

### 2 開催場所

柏市上下水道局庁舎 4階 401・402会議室  
柏市千代田1丁目2番32号

### 3 出席者

#### (1) 委員

落合委員(会長)、堀田委員(副会長)、谷委員、秋元委員、小貫委員、大川委員、石井一宏委員、川端委員、中川委員、裕富委員、山崎委員

#### (2) 事務局

飯田上下水道事業管理者、小川上下水道局理事、伊藤次長兼給排水課長、須藤総務課長、吉田経営企画課長、佐藤料金課長、岩堀水道工務課長、新井下水道工務課長、深山施設管理課長 他

### 4 議題

- (1) 柏市上下水道事業ビジョン 審議会案について
- (2) 柏市上下水道事業ビジョン 答申書案について
- (3) 柏市上下水道事業ビジョン 答申

### 5 報告事項

なし

### 6 議事

#### 議題1 柏市上下水道事業ビジョン 審議会案について

質疑(佐藤委員(メール))、回答(事務局)経営企画課

Q. 本編において、3点修正してはどうか。まず今回、上下水道として初めてのビジョンを策定することから、1ページの「(略)見据えた見直しを行いました。」は、「(略)見据えて策定しました。」にしてはどうか。5ページは、雨水の集水のみならず排除する旨も記載したほうが良い。施策の一覧に「人材育成」を追加してはどうか。

A. 先の2点は採用する。人材育成については事業運営に伴って必ず行われるものであり、施策として掲げるべきものではないと考えることから、アクションプランで説明は行うが、施策の一覧には追加しない方針である。

#### 意見（落合会長）

これらについて、変更することを承認していただけるか。  
その後、反対意見なしのためこの変更は承認された。

#### 質疑（川端委員）、回答（事務局）経営企画課

Q. 料金回収率及び経費回収率や雨水私費・汚水公費の説明は、用語集に追加すべきではないか。20ページのアクションプランについて、20ページ下の説明の図と21ページの定義の表は一緒にした方がわかりやすいのではないか。25ページの下水道老朽化対策のアウトカム等、つけられるものには以下や未満など数値の範囲が分かるような工夫をしてもよいのではないか。

A. ご指摘いただいた用語の説明は用語集に付け加える。アクションプランの図と表の位置も変更する。アウトカムの数値の説明については、佐藤委員の指摘の中にもあり、そのように対応したい。

その後、反対意見なしのためこの変更は承認された。

#### 質疑（石井一宏委員）、回答（事務局）経営企画課

Q. 下水道の使用料収入は今後20年間増加する見込みであったにも関わらず、収益的収入が増加しないのはなぜか。収入について複数パターンのシミュレーションがあるが、資本的支出も変わっているように見えるのはなぜか。

A. 下水道の有収水量が増加することに伴い使用料収入の増加が見込まれることは間違いないが、そのほかの長期前受金戻入額等の収入が減少するために、それらを合算すると収益的収支が減少する見込みとなっている。財政シミュレーションでは収入状況に応じて、企業債の借入額を調整しており、企業債の返済額が異なるためにパターンごとの支出額が変わっている。内訳をつける、注釈を入れる等、補足修正する。

#### 質疑（落合会長）、回答（事務局）経営企画課

Q. 値上げ率について、10、15、20%というのは区切りの良い数字を選んだのか。

A. 目標を3つの軸（経常収支比率、料金（経費）回収率、内部留保資金）で設定し、それぞれを達成するために必要な値上げ率として、10～20%という値上げ率を設定している。それが分かるような説明を付け加える。

質疑（堀田副会長）、回答（事務局）経営企画課

Q. 資料編 34 ページの、法定耐用年数にて更新した場合のグラフについて、市民にこの図の通りに更新しなくてはならないように思われてしまうのではないだろうか。実際には平準化された更新計画が立てられていると思う。計画期間内で良いので、実際の更新計画を示したほうが良いのではないか。健全度についても、実際の更新計画を遂行した場合の健全度のグラフを入れるべきではないか。更新を実施することで、健全性が保たれることが伝えられるようにすべきと思う。

A. 現在別途更新計画の策定中であり、このビジョンへの掲載が間に合わない可能性もある。懸念された部分については市民の方にご理解いただけるような修正を行いたい。

Q. 今回のビジョンの内容に含めるというよりは、今後 PDCA サイクルを回すにあたって計画は見直されるものであると思うので、図の意図が伝わるようにしていただきたい。

A. できる限り対応する。

意見（落合会長）

必要な説明は概ね文中に書いてあるということであるが、それが分かるような工夫をしてほしい。

質疑（中川委員）、回答（事務局）総務課

Q. 37 ページ以降、災害対策について触れられているが、少雨による渇水も昨今問題になっている。震災時に応急給水が実施されることは文中から読み取れるが、渇水時にも応急給水が実施されるのか、十分な量の備蓄があるのかが気になったので、追記してほしい。

A. 渇水対応のマニュアル自体は存在している。その内容を追記するようにしたい。

質疑（落合会長）、回答（事務局）総務課

Q. 災害対策について、富士山の噴火に対する対策はされているのか。

A. 文章中に渇水対策、降灰対策について述べてはいるが、それが伝わりにくいものと思われる。イラストや図を使ったり体系図を入れ込んだりして、読んだときにその内容が伝わるようにしたい。

質疑（落合会長）、回答（事務局）経営企画課

Q. \*がついているものは用語集に説明があることを記載してはどうか。

A. 目次や最初のページに追加するようにしたい。

意見（事務局）総務課

雨水貯留管はすべての雨水管に接続しているわけではないので、図を修正したい。

上記修正内容について全て承認された。

**議題2 柏市上下水道事業ビジョン 答申書案について**

質疑がなく、議題1の修正を加えたうえで承認された。

**議題3 柏市上下水道事業ビジョン 答申について**

落合会長より飯田上下水道事業管理者に答申書が手渡された。

**7 報告事項**

なし

**8 傍聴**

傍聴者1名